

1年間の中で最も学校行事が多く、長い2学期もいよいよ終業式を迎えることとなりました。本当に早く感じられたこの2学期でしたが、青垣祭(文化祭)を始め多くの行事が充実していたからこそ、そう感じられるのかもしれませんが。生徒たちも慌ただしさを感じながらも、互いに協力し合い充実した2学期を送ってくれたようです。いよいよ令和の時代初となる冬休みとなります。今年1年を謙虚に振り返りながら、新しい年に大きな希望を抱き、充実した冬休みを送ってほしいと願っています。

【熊商デパート研修】

1年生のビジネス情報科の生徒たちは、毎年熊本県の冬の風物詩となっている、「熊商デパート」に出店して、貴重な体験学習を行います。数年前から熊本商業高校様のご配慮により、熊商デパートへの出店の依頼を頂き実現できている体験学習です。同じ高校生が、同じ空間で研修を積むことにより、将来郷土を担う人材を育成することも大きな目的となっています。2日間で、1万人を



を超える方々が来店され、生きたビジネス教育の大切な場となっています。生徒たちは、本校が地域と連携して開発した「ニラみそあられ」「ニラえびあられ」の販売を通して、人とのコミュニケーションの大切さやビジネスの大変さを経験できたようです。熊商の生徒の皆さんの学習

成果を大いに参考とし、刺激を受けながら取り組んでくれたようです。今年も貴重な学習の場を提供頂いた、熊本商業高校の先生方、生徒の皆さんに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



【様々な経験を積めた修学旅行】

12月10日(火)から12月13日(金)まで、2年生は関東方面の修学旅行でした。初日の「上野恩賜公園」研修においては、平日にも関わらず多くの方が来園されておられ、都会の雰囲気を感じたようです。2日目の東京都内班別自主行動では、事前の詳細な計画の元、それぞれ



の研修先を訪れ、有意義な時間を過ごしてくれました。



外国人の観光客の方々や働いておられる方々を多く目にし、グローバル化がいかに進んでいるか、強く感じてくれたようです。見知らぬ土地では、時間の計算ができていない面もありますが、全員が帰着時間よりも早くホテルに帰ってくるなど、日々の責任ある行動を、東京の地でも発揮してくれたようです。3日目の東京ディズニーランド研修では、キャストの方の「超一流」の対応に接することができ、「本物のお



もてなし」に触れることができました。4日目の研修では、新しく建てられた「新国立競技場」を目にすることができ、いよいよ来年に迫った「東京オリンピック・パラリンピック」開催に向けた雰囲気を感じました。初めて東京を訪れる生徒たちも多くいましたが、熊本では経験することができないことに触れることにより、自らの見聞を拡げてくれたようです。

そして、熊本の良さも再発見することにより、本校の教育目標でもある郷土を支える人材(人財)になるための意識を高めてくれたようです。この貴重な経験を今後の学校生活にぜひ生かしてほしいと思います。



【2年生職業講話】

今年度、キャリアサポーターとして生徒のために大変ご尽力頂きました、前原健作先生から、2年生は貴重な講話をいただきました。前原先生は、3年生の進路実現に向けて、企業訪問や生徒への個別面談を何回もして頂き、生徒の人生の羅針盤として大変お世話になりました。そのお陰で、例年求人票を頂いていない会社からも求人を頂き、見事生徒も内定を頂きました。昨今の求人状況や進路実現を図っていくために今何をしなければならぬかなど、貴重な示唆を頂きました。前原先生の経験豊富な話や生徒を温かく包んで頂くお人柄が良く出た講話でした。生徒のため学校の活性化のため尽力される先生は、偉大な存在でした。前原先生本当にありがとうございました。



また、職業講話の後は、甲佐町の支援で本校に開設されている、公営塾の越名先生から、「ゼミ授業」についてお話を頂きました。公営塾は、生徒の進路実現に向けた学習支援だけではなく、社会人として必要な資質を身に付けるための「ゼミ授業」も行ってもらっています。大学さながらの「ゼミ授業」は大変工夫された魅力ある内容です。越名先生のお話を聞き、生徒たちも進路実現に向け意識を更に高めると同時に、公営塾の存在の有り難さを改めて感じたようです。

今年、平成から令和へと元号が替わる歴史的な年となりました。記憶に残る年となりましたが、令和元年も終わり、新しい年令和2年、2020年がやってきます。来年は東京オリンピック・パラリンピックが行われる年に、いよいよ本校も創立百周年となります。来年も更に生徒・職員一同力を合わせて頑張ってもらいます。今年一年、様々な方々のご支援により、甲佐高校は学校教育活動を推進することができました。皆様方のご支援、ご協力に感謝申し上げます。来る年が、すべての方にとりまして素晴らしい年になることを心より願っております。今年一年、大変お世話になりました。ありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。